

2020年 夏の空と気温の変化

～地球温暖化による影響を考える～

熊本市立榎木小学校
5年 宇治野 光

1 研究の目的

今年7月熊本県南部をおそったこう雨災害では、観測史上最大
の大雨が降り、大きな被害が出た。こう雨の原因は、積乱雲が同
じ場所で連続発生して大雨をふらせる線状降水帯という雲の集ま
りか東西40～500kmという大きな団に形成されたことだと分か
った。また、地球温暖化による海水の高温が大雨を降らせることも
分かっている。

今年の夏がどの位暑くなるか、気候のうつり変わりが空の様子
から分かるか、どんな雲が見られるか調べてみようと思い空と天
気の観察を行なった。

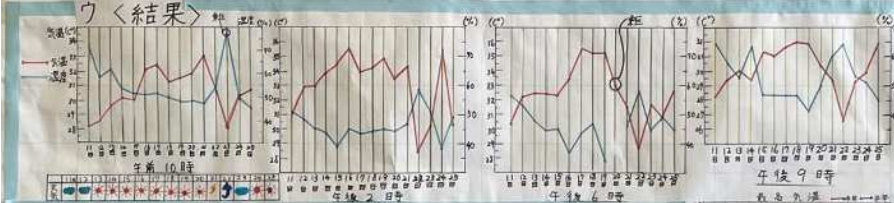
2 研究の方法と結果

(1) 同じ場所から南の空を観察し記録する

- ア.〈用意する物〉時計・温湿度計・方位磁針・カメラ・筆記具
イ.〈調べ方〉午前10時・午後2時・午後6時・午後9時の4
回15日間観察。
・気温、湿度、風、空の様子を記録し写真をとる。
・場所は自宅南側ベランダ(3階)。

イ.〈予想〉今年は梅雨明けが平年より11日もおそかったし、
温暖化による大雨も降ったのできびしい暑さになる。

ウ.〈結果〉



- ・15日のうち10日間晴れて、35度以上のもう暑い日
12日もあった。雨は2日だけだった。
- ・今年の最高気温は、17日の37.8度でこの日は朝10時
から気温が32度をこえた。同じ17日、全国でも済
松市で41.1度の史上最高気温とならぶ気温となった。
- ・11日の朝10時はねすみ色の雲におおわれていて
気温も低い。このような日は湿度が高いとわかった。



また、気温が高い日は湿度が低く、昼も夜も雲かほとんどなかった。



- 上の写真の日は、天気予想図で見ると、太平洋高気圧が
どんどん近づいているから、とても暑くて雲が見られな
かった。) 15日間の最高気温は、平年より2.9度高かった。最低気温も平年
より平均で1.2度高かった。
・この研究の結果、今年は予想通りとてもきびしい暑さが続いた。

3 感想とまとめ

・グラフに表すと気温や湿度が変化する動きがとてわかりやす
た。そして、雲の形や色や量がたいてい変わった。いく様子から、季
節の移り変わりを教えてくれるかもしれない。家で出かけることを今すぐ実行
・最後に、地球温暖化をへらすためにゴミを正しく分別して出す
し。例えば、電気を消す・ゴミを正しく分別して出す
世界中の人が協力して取り組んでいかなければならぬ。もう暑大
型台風などの異常気象が増えちゃうので、人として止める必要
がある。